

令和2年9月市議会定例会 一般質問

# 個別質問答弁書

質問第1号

斉藤 達也

議員

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	1	号	質問議員	齊藤 達也	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
1 新型コロナウイルス感染症についての質問				① PCR検査のための検体採取を行う上田地域検査センターは、火曜日、木曜日、土曜日の週3日間に、1日当たり最大6件の検体採取を行うことを想定して5月26日から開設しています。			
(1) 新型コロナウイルス感染症について				② しかし、このところの上田市内での感染患者の増加に伴い、検査を必要とする方が急増したため、上田保健所からの要請に基づき、関係機関と調整を行い、上田市医師会からの医師の派遣、検体採取補助、看護師等検査センター従事職員の手配の目途がついたことから、8月25日から日曜日を除いた週6日間開設しています。			
ア 上田地域検査センターの検査採取能力が大幅に向上したが、上田保健所管内の1日当たりの検体採取能力は最大で何検体か。また、どこまでの感染警戒レベルまで対応できると考えているか。				③ また、感染防止対策に最大限の配慮をしつつ、1人当たりの検体採取時間を短くし、1日当たり12件程度、状況によっては最大15件から18件程度の検体採取を行うことができるようにしました。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	1	号	質問議員	齊藤 達也	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
				④ 上田保健所管内の検体採取能力については、採取後に検査を行う検査機関との兼ね合いもあることから、長野県が調整しており、個別の保健所ごとの数字については公表されていません。			
				⑤ しかし、先般、上田保健所にお聞きしたところ、県全体で最大1,040検体を採取できるように体制を整えている中で、上田圏域全体では最大60件程度は確保したいとの意向をもって、体制整備を進めているとのことでした。			
				⑥ このように、感染警戒レベルに応じて、必要な検体採取ができるよう、上田保健所、そして所管する長野県において、調整、準備されているものと認識しています。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	1	号	質問議員	齊藤 達也	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
イ 累計検査件数や陽性率、感染経路不明の陽性者数、重症者数、10万人当たりの新規感染者数等の様々なデータがある中で、上田市ではどのデータを重視しているか。また、他の自治体等と比較する中で、上田市ではどのように評価しているか。				① 8月下旬から上田市の感染者が急増し、8月28日は上田圏域に「新型コロナウイルス特別警報」が発出され、他圏域と比較し、新規感染者が多い状況となっています。			
				② 市としてもこの状況を変えたいと受け止め、先般、市長からも感染防止対策等の徹底を市民の皆様をお願いするなど、これ以上の拡大を防ぐべく、県、保健所等と連携して対応しています。			
				③ 新規感染者が多い現状については、医療機関や上田保健所の職員の皆様のご尽力により、濃厚接触者やその他の接触者に対して、必要なPCR検査が速やかに行われ、確実に医療に結びつけられており、感染拡大防止にもつなげられていると捉えています。			
				④ 新型コロナウイルス感染症に関する様々なデータは、基本的には県レベルで分析していると思われ、市としては、まずは、新規感染者数を注視しています。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	1	号	質問議員	齊藤 達也	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
ウ 信州上田医療センターでは、新型コロナウイルス感染症患者の受入体制の充実に際し、看護師が不足しているとのことだが、どのような支援を行うか。				<p>① 市としましては、感染患者が入院された際に、治療等に直接あたられた看護師の皆様に対し、慰労金を給付しました。</p> <p>② また、感染症の治療、感染症治療体制を維持するために通常の勤務体制とは異なる勤務形態となっている看護師を含む医療従事者の皆様が、一時的にホテル等に宿泊された場合に、その宿泊費を補助する事業も始め、市としての支援を行っています。</p> <p>③ なお、信州上田医療センターの看護師不足に対して、市から看護師を派遣することについては、様々な課題がありますが、現在前向きに検討を進めています。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	1	号	質問議員	齊藤 達也	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
エ 新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を踏まえ、今後、地域医療を持続可能なものとするためには、地域に根差した看護師養成機関は必要不可欠であるが、どのように充実化を進めていくか。				<p>① 看護師養成機関については、信州上田医療センター附属看護学校と上田看護専門学校の2校が上田市内にはあり、それぞれの学校が課題を抱えているとのことです。</p> <p>② 両学校ともに、地域にとって必要不可欠な機関であるとの認識であり、それぞれの運営主体から具体的要請がありましたら、市としての対応を検討することとしていました。</p> <p>③ この度、上田看護専門学校から支援の具体的要請がありましたので、上田市医師会をはじめ、県、関係団体等とも充分協議、調整を行いながら検討しています。</p>			
オ 上田市内科・小児科初期救急センターは感染症診療の動線を分けるなど、感染リスクを軽減するための改修はできないか。				<p>① 新型コロナウイルス感染症が発生してからは、他の患者への感染リスクを軽減させるための様々な対応策を検討し、発熱患者については、来院のために乗って来られた自動車内にとどまっただき、医師が防護服を着用し、車外から診察を実施したこともありました。</p>			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	1	号	質問議員	齊藤 達也	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
				② しかし、車内の明るさ等、診察のための課題があったことから、屋外での診察のためのテント購入費と、屋内での診察のためのフィルムカーテン設置費用を補正予算で計上し、必要な対応を行ったところです。			
				③ 屋外に設置したテント、フィルムカーテンを設置した治療室については、ここで診察を受ける患者と他の患者との動線を分けていますので、以前と比較して感染リスクを軽減させており、適切な予防対策がとれているものと受け止めています。			
カ 新型コロナウイルス感染症の軽症者受入宿泊施設は、上田保健所管内では何人分確保されているか把握しているか。また、診断待機者等の市有施設での宿泊費を補助する療養者等受入事業の利用状況はどうか。				① 軽症者及び無症状感染者の療養に必要な宿泊施設については、県において借上げ等により確保することとなっています。			
				② 県内ではホテル4か所で250人分を確保できる態勢とのことでありますが、ホテル名はもとより、所在地も公表されていません。そのため、上田保健所管内で何人分が確保されているかは把握できない状況です。			

上田市議会一般質問【個別質問】・答弁書

令和2年9月 定例会

質問通告番号第	1	号	質問議員	齊藤 達也	議員	担当課	新型コロナウイルス感染症対策室
質問要旨				答 弁			
				<p>③ また、市独自事業である「療養者等受入事業」については、濃厚接触者及びその同居者、又は一般接触者がPCR検査による結果がでるまでの間、又は健康観察期間中の感染拡大を防止するため、本人と同居者が別に生活することができるよう市有宿泊施設を利用する場合に、宿泊費を補助する事業です。</p>			
				<p>④ 対象者への周知については、濃厚接触者等の個人情報を市で把握することができないため、直接周知することが難しいこともあり、当該情報を把握されている上田保健所に制度について説明し、該当される方がいた場合は、ご案内いただくようお願いしてありますが、これまで利用に至ったケースはありません。</p>			